

## 現場を見据えた手話研修を実施

志太広域事務組合志太消防本部

令和5年1月30日、31日の2日間、外部講師を招いて現場で聴覚障がいのある方と対応する場面を想定した職員向けの研修を実施しました。障がい者の心理的本音を知り、話しやすい雰囲気作りが精神的安心をもたらすこと、「手話、口形、筆談」などの視覚的情報の活用が有効であり、何よりも積極的な手話を行う事が精神的な寄り添いに繋がる事を学ぶとともに、「大丈夫ですか?」「どこが痛いですか?」などの実践的な手話を習得し、スキルアップを図りました。



## 予防業務職員研修会を実施

埼玉県南西部消防局

埼玉県南西部消防局では、2月7日、8日の2日間、主に部隊所属の責任的立場にある職員に対し、消防用設備等及び立入検査に関する知識の習得を目的とした研修会を実施しました。

研修会の前半では、立入検査時の留意点や現場活動時に必要な自動火災報知設備の取扱い、二酸化炭素消火設備の危険性についての講義を行い、後半では、動画による立入検査のシミュレーション訓練や自動火災報知設備模型盤を使用した操作説明を行いました。

今後も更なる知識の向上を図ってまいります。



## 消防通信

## 望楼

## ぼうろう

## 雪山で冬季山岳救助訓練を実施

新潟市消防局

新潟市消防局西蒲消防署では、令和5年2月8日(水)に管内の角田山(標高428m)において、冬季山岳救助訓練を実施しました。

訓練は、登山者が滑落し、けがをして動けないとの想定で、倍力システムによるスケッドストレッチャーの引き上げ方法や徒手搬送訓練等を、雪山では5年ぶりに実施し、積雪寒冷環境下での活動について手順を確認することができました。

今後も訓練を通じて、山岳救助事案への対応力向上を図ってまいります。



## 令和5年春季全国火災予防運動に伴う火災啓発活動を実施

小山市消防本部

小山市消防本部では、令和5年3月1日(水)、春季全国火災予防運動に伴い、管内4つのJR駅前において、小山市消防団女性消防団員、野木町消防団女性消防団員、小山市女性防火クラブ連合会及び野木町と合同で、火災予防及び住宅用火災警報器の啓発活動を実施しました。今後も、消防団、防火関係団体等の協力をいただきながら、火災予防を強化するとともに安全・安心なまちづくりに努めてまいります。



消防通信/望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】